

差別・排外主義者を利用し労働組合潰しをおこなう 資本・権力の弾圧に抗議する6・23総決起集会

6月23日、大阪市中央公会堂(大阪市北区)で、全日本港湾労働組合関西西
方大阪支部(全港湾)や全日本建設運輸連帯労働組合関西西地区生コン支部
(連帯労組)など、在阪のユニオン、社会運動団体で構成される「あらゆるヘイト
を跳ね除ける実行委員会」主催による、「差別・排外主義者を利用し労働組合
潰しをおこなう資本・権力の弾圧に抗議する6・23総決起集会」が開催され
た。当日は雨模様にもかかわらず、市民、労働組合員、弁護士、政治家、経営者
など、1,150名もの参加者があり、関心の高さがうかがわれた。



ヘイトスピーチ・人種差別、労働組合潰しにNO!

反対し、人種差別排外主
義撲滅を訴えることを目
的としたものである。

主催者挨拶／全港湾・
樋口万浩 執行委員長



ここ数年、近畿の生コン
クリートの売り価格は大
幅に上昇したにもかかわらず、大阪広域生コンク
リート協同組合(広域協
組)は「生コンが上がれば
輸送運賃を上げる」との
約束を反故にし、運賃値
上げを繰り返してきた。

昨年12月、連帯労組と
全港湾が中心となつて行
なつたストライキは、広域
協組が約束を守つて輸送
運賃の引き上げを速やか
に実施することなどを要
求したものであった。これ
に対し広域協組は排外
主義者と手を組み、連帯
労組への誹謗中傷を繰り返
し行なってきた。



闘争報告／連帯労組・
武建一 執行委員長



朝鮮総聯大阪府本部・
姜賢 前国際統一部長

広域協組は、連帯労組
との関係理由として割
り付けを止めたり、減ら
したりするなどしたが、
これは明らかに違法であ
り、6月21日の仮処分命
令でも明確に否定されて
いる。なぜこのような無茶
苦茶なことが行なわれる
のか。人権侵害や、労働
組合や市民団体などへの
嫌がらせが続く延長線
上には戦争がある。まさ
にヒトラーが大衆運動を
組織してファシズムを扇
動していった手法だ。沖縄
反原発、戦争法廃止、反
改憲などの流れを纏め、
大運動を展開すれば政
治の反動化を止められる
そのような多くの人たち
と一層団結を深めて、勝利
まで闘い抜く。



沖繩平和運動センター！
山城博治 議長

沖繩は非常に厳しい状
況にあります。ここで
逃げたら、ここで負けたら、
間違いなくまた戦前のよ
うな地獄がやってくる。
それは絶対に許すことは
できない。そのために身体
を張って頑張る。厳しい時
代だが、そうであればこ
そ労働組合に結集をして、
そしてあらゆる民主団体
と結集をして、力を尽く
して頑張つて行くのでは
ありませんか。沖縄は私
たちの島だ。安倍の物で
はない。私たちに迫るとい
うなら、総力を挙げて反
撃をしていきたいと決意
するものです。



弁護士アピール／
永嶋靖久 弁護士

従来のような二企業で
はなく、関西の生コン業
界を束ねる大阪広域協
組が組合運動を潰すため
に動いているということや、
排外主義者を使つて組合
への攻撃が行なわれてい
るという、従来とは違
う攻撃になつてきている。今
は関生支部への攻撃だが、
攻撃の矛先が彼らの気
に入らないもの全てに向か
つていくのは間違いない。
関生支部への攻撃は、全
ての社会運動を担う人た
ちに対する攻撃だと思
う。関生支部の闘いを絶対に
孤立させないで、みんな
一緒に反撃に取り組んで
行きたい。

その後、「集決議」の
提起が行なわれ、満場の
拍手で採択された。そし
て抗議の主張を込めて、
闘いの決意を固めるシュ
レコール「奴らを通すな」
(※)三唱を行ない、集会
は終了した。

※「奴らを通すな」(スベ
イン語でフーパーラン)
は、スペイン内戦(1936
年)でムソリーニやヒトラ
ーに支援されたフランコ軍
らのファシズムと戦った人
民戦線政府のスローガン。

社会資本政策研究会 第8回総会

7月10日、社会資本政
策研究会は協同会館ア
ンシエで第8回通常総会を
開催した。

同研究会は、生活道路
や耐震補強など人間本位
の社会資本の整備と、中
小企業が潤う産業政策の
実現を目指し、故和田貞
夫氏(元衆議院議員)を
初代会長に2009年に
発足。他に類を見ない産
業界を包含する政策集団
として活動を開始した。

近畿2府4県の中小企
業500余社と、4つの労
働組合が結集した政策協
議集団の設立は、国会や
中小企業庁、近畿建設局
など主務官庁に向けて大
きな存在感を発揮し、そ
の後の関西生コン産業界
の基盤拡大と市況安定化
へ大きな影響力を見せた。

生活者のための事業を
先送りして、治山や治水
など目先の経済性や、二部
の利益のための公共工事
のあり方に問題があると
の提言も行なってきた。

阪神大震災や東北地震、
熊本地震などの震災、九
州北部や広島での豪雨な
ど、注目が集まった。

株式会社ティーワイケイ高槻生コン
代表取締役 門 田 哲 郎

株式会社コーイキ輸送
代表取締役 海老鼻 康 三

近酸運輸株式会社
代表取締役 岩 永 光 雄

株式会社スズキケンセツ
代表取締役 鈴木 貞 雄

渡辺千賀子
アソシエ後援会

一般社団法人
大阪兵庫生コン経営者会
会 長 門 田 哲 郎

〒530-0001 大阪市北区梅田一―一―三
電 話 (〇六) 六三三二五八二五
FAX (〇六) 六三三二五八二五

〒533-0032 大阪市東淀川区淡路三―六―三
電 話 (〇六) 四八六二四〇二二
FAX (〇六) 四八六二四〇二二

〒573-0012 大阪府枚方市尊延寺四五八〇―一七
電 話 (〇七二) 八五八八四二九
FAX (〇七二) 八五九二九三〇

〒550-0021 大阪市西区川口二丁目四番二号
電 話 (〇六) 六五八三二七五
FAX (〇六) 六五八三二七五

〒533-0022 大阪市東淀川区菅原四丁目六番四号
電 話 (〇六) 六三二五八二五
FAX (〇六) 六三二五八二五

〒569-1012 大阪府高槻市大字成合百三十三番地の四
電 話 (〇七二) 六八八二七九〇
FAX (〇七二) 六八八二七九〇

視点 憲法を知ろう

大日本帝国憲法と日本国憲法(後半)

今日の憲法を変えたい人々の主張は、「アメリカから押し付けられたものだ」と言います。これは歴史から教訓を得ようというものです。

そもそも明治憲法はイギリス・ドイツ・フランスの先進国の例から作り上げたものであり、アメリカの独立宣言も先進国から学んでつくられたものです。現憲法は、アメリカ軍(連合国軍と称していた)の占領下で、日本の軍国主義思想を排して民主主義的憲法につくることを

た国権強化路線です。

すなわち、「国民に義務を強要し、第9条等を変え、戦争のできる国にする」。そのことにより、

軍国主義強化となり、公権力による国民支配の強化を狙っているのです。政治には都合よく、国民には抑圧強化になります。

「アメリカから押し付けられた憲法」という人々の多くは、日米従属、日米安保肯定者です。矛盾しています。それとも衰退しているアメリカが、アメリカ軍の傭兵として自衛隊を使うために憲法改正を求めているので、それに乗せようとしているのか。本質部分を見ることが大切です。

憲法をなぜ変えようとするのか

憲法を変えようとする人々は憲法によって

国際貢献ができないと言います。国は戦闘の続くイラクに高性能の武器を持つた自衛隊を派遣しました。しかし、自衛隊は憲法9条により、軍隊のよ

うとしたのです。

9条は、「戦争の放棄」「戦力の不保持」「交戦

権の否認」の3つからできています。一つでも変えれば平和憲法の意味がなくなり

ます。9条を変えて、アメリカと同じように戦争が



できる国を選びますか、それとも現9条で、世界平和に貢献する方法を選びますか。

もし今、日本を攻撃する国があるとすれば、国際社会に反することになり、その国は大きな負担を強いられることになります。

改憲は、アメリカと「緒に世界各地で戦争を仕掛けること」です。

平和への思い

憲法は押し付け憲法のように言われますが、

どのように言われますか、どのようにして「戦争放棄」が憲法の条文に入れられたかということにははつきりしていません。しかし、幣原喜重郎の強い主張だったということが一番有力



な説とされています。1946年1月24日と2月21日の2回、幣原首相がマッカーサーを訪問し、3時間におよぶ会談を行ないました。これは、アメリカの会議でマッカーサー自身の証言から幣原首相が「戦争をなくすことだ」と主張していたことが分かった。幣原首相も「軍備を全廃すべきだ」という

憲法より優位な日米安保

1945年3月末からアメリカは、アジアを支配化にいくために、地理的に都合がよい沖縄を手に入れようと、50万人以上の大軍を沖縄に上陸させ、3か月におよぶ戦闘の末、6月23日に沖縄を占領。生き残った沖縄の人々を強制的に収容し、基地を好きな場所に建設しました。

同年7月、ドイツのベルリン郊外でボツダム会議が開かれ、連合国(アメリカ・イギリス・中国)が日本に対して、無条件降伏を求めた「ボツダム宣言」を発表しました。日本が宣言をすぐに受け入れなかったため、8月6日に広島、9日に長崎と続けて原爆が投下されました。大多数の犠牲者を出したことを受けて、14日にボツダム宣言を受諾。9月2日、降伏文書に署名し戦争が終結しました。

安倍政権が最重要課題に位置付ける「働き方改革関連法案」が6月28日、参議院厚生労働委員会でも可決されました。立憲民主党など野党4党は採決を阻止しようと、島村委員長解任決議案を提出しましたが、与党は審議に応じず、採決を強行しました。通常であれば最優先に審議すべき

「働き方改革」の罠

参議院本会議で与党などの賛成多数で可決、成立となりました。

誰のための法律か

法案最大の焦点「高度プロフェッショナル制度」(高プロ)について、安倍首相はこれまで「労働者のニーズに

し6月26日の答弁では「この制度は産業競争力会議で、経済人や学識経験者から制度創設の意見があり、『日本再興戦略』において取りまとめられた

ものである」と経済界からの要請であったことを認めました。ニーズを巡っては加藤厚労相も「私もお話を聞く中で、自分のペースで仕事をしていきたい、そういった働き方をぜひ作って欲しい」という要望を頂いた」と答弁しましたが、実際に厚労省がヒアリングを行なったのは僅か12人で、しかも法案提出前に話を聞いたのは1人だけだったことが最近になって発覚しました。



うもので、長時間労働や過労死が増える可能性があると、過労死被害者の遺族や弁護士から批判の声があがっていました。安倍首相は「平均賃金の3倍にあたる年収1075万円以上の人が対象なので、『交渉力』があり、長時間労働を押し付けられることはない」と言いますが、労働者は使用者より立場が弱く、押し付けを断ることは難しい現

対象拡大の懸念が

また政府は、「年収1075万円以上だから一般の人は関係ない」と説明していますが、当初は13業務に限られていた労働者派遣法が、改正されるたびに対象を広げられていったように、高プロも徐々に対象条件が緩められて

いく可能性は十分にありますが、現に2015年、当時の塩崎厚労相は、高プロについて「小さく産んで大きく育てる」と発言しています。もともと日本経済団体連合会(経団連)は年収400万円以上を対象とするよう提案していました。対象者の具体的な年収や職業が法律に書かれるわけではなく、低賃金労働者にまで拡大し、長時間労働と健康被害が問題となっているために規制強化に動いていますが、日本は明らかに逆の方向に進もうとしています。

安倍政権が謳う「働き方改革」の実体は、経済界に尻尾を振って、人々を過労死に追い込む「働かせ方改革」に他なりません。52年に日本は独立。敗

戦後、日本にとどまっていた連合国の占領軍は、日本から撤退していきましたが、同時に日米安全保障条約が結ばれ、沖縄だけはアメリカの軍政下におかれることが認められて、アメリカ軍は「占領軍」から「駐留軍」に名前を変更し、日本に残った土地の取り上げや、基地の拡張を行なっていました。1960年には、アメリカ兵と軍の様々な特権を認める日米地位協定も締結。沖縄は1972年に日本に返還されましたが、今も日本全体の約70%の米軍専用基地が集まり、沖縄本土の約15%を占めています。この状態を生んだ理由の一つが、1947年9月、昭和天皇が側近を通して連合国軍総司令部に、長期にわたる沖縄の占領を希望することを伝えたことだといわれています。

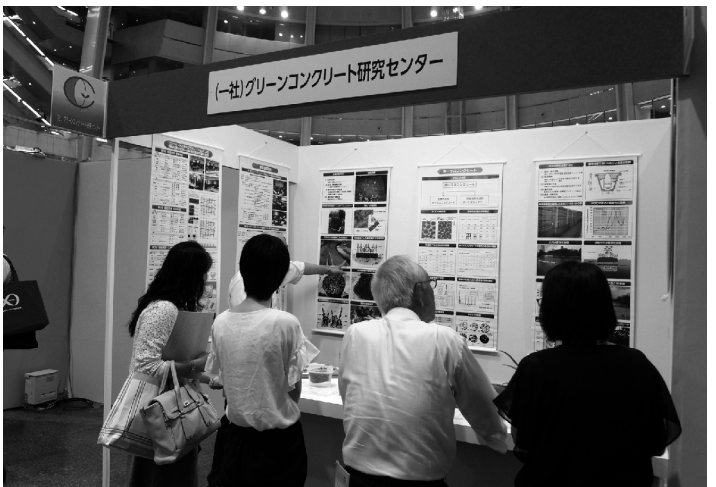
今、辺野古に建設されている基地は、アメリカ海兵隊基地。アメリカ軍の主力部隊はグアムに移転することが決定しています。それでも、辺野古新基地は必要ですか。



辺野古基地反対行動

コンクリート工学年次大会2018「神戸」

神戸から強いまちづくりを提案



公益社団法人日本コンクリート工学会主催の第40回JCIコンクリート工学年次大会2018「神戸」は、「美・永・都コンクリート」美しく永く都市を支えるコンクリートをキャッチコピーに、7月4～6日、兵庫県神戸市の六甲アイランドにある神戸ファッションマートで開催された。

生コンセミナーでは、「生コンクリートをもう一度考える」のテーマで、現場の女性の活躍、コンクリートのイメージアップなどの情

報発信・意見交換が行なわれた。特別講演会は、歴史家でもある園田学園女子大学名誉教授・田辺眞人氏が「コンクリートと神戸の文化遺産」を講演した。コンクリートテクノプラザは、企業・団体の出展数が過去最高の84社となった。グリーンコンクリート研究センターは、8度目の出展となった。

学生参加のキング・オブ・コンクリートは、今年で終了となる。過去3大会はユニークな内容の競技であったが、今大会は初のフレスシミュルタル試験競技が行なわれた。出場20チ

ームが競い、浅野工業専門学校が1位を飾った。懇親会で実行委員長の森川英典神戸大学教授は「前回の神戸大会の2年後に、阪神淡路大震災が起き、甚大な被害に見舞われた。2011年は東日本大震災、つい先日は大阪府北部での地震被害がありました。また、大会期間中の豪雨による災害も起こり、神戸の大会が都市・地域の発展、普及に寄与する機会になることを願います」と述べた。

最終日は、豪雨による交通機関の影響を考慮し、午後のすべての行事と閉会式を中止した。今大会

全体の来場者数は、延べ約14,700名。うちテクノプラザ来場者数は延べ約9,700名。2019年の年次大会は、7月10～12日の3日間、北海道札幌市で開催される。

環境にやさしいポラスコンクリート



コンクリートテクノプラザに出展したグリーンコンクリート研究センターは、ポラスコンクリートが近

年の豪雨対策やヒートアイランド現象防止などに役立ち、環境にやさしいインフラ整備に繋がることを提案するため、特性を活かしたポラスコンクリートの鉢植えを中心に展示した。ブースには、ポラスの知識を持つ大学教授、研究機関の方々、他、国交省の研究者も訪れ、スタッフと互いの知識を共有した。

「外交の安倍」と言われるが、近所と仲良くできずに大丈夫...? 東アジア柔道同好会 ババがアメフトしろって

テーマ:世界から相手にされていない安倍首相

マイスター塾 中級コース 第7回・第8回 講義模様



佐竹 講師

7月7日の第7回講義の1講義目は、グリーンコンクリート研究センター・技術顧問の佐竹啓二講師による「建築基礎工法の合理化技術について」の講義。佐竹講師は、建築の地下工事では仮設の山留壁を、本設の壁や支持層まで伸ばして、本設の支持杭にするなどで合理化を進めている。

また、建築の基礎構造は杭が大きなジャンル。地震の揺れに対して杭の頭部に応力が集中する。応力を均等化させるために

杭と建物をつなぐ接合部に、工夫を考えていることや、産業廃棄物を減らすための工法も紹介された。

2講義目は、グリーンコンクリート研究センター・スーパードバイザーの窪田敏行講師(写真上)による「建築物の耐震設計」の講義。窪田講師は、地震発生メカニズムについて、海洋型地震では、地面が地面の下に潜り込み、限界に達するとリバウンドして、大きな地震が発生する。内陸部は活断層が動いて発生する。最近起きた大阪北部地震はこれにあたる。

7月21日の第8回講義の1講義目は、奈良県中央生コンクリート協同組合の松本二朗講師による「協同組合の必要性」の講義。松本講師は、生コン業界が大手企業の下請けという構造から始まっている。新規参入しやすい利点もあるが、過当競争も起きやすい。

中小企業は経営基盤が脆弱で、そこに働く労働者は、過酷な条件にさらされる。奈良県の歴史から

2講義目は、組合総研代表理事の武建一講師による「歴史」の講義。武講師は、昭和天皇や軍部の幹部が戦争の「責任」を取らず、弱い立場の国民に責任転嫁した。戦後復興期に大企業

※次号で塾生レポートを紹介いたします。

関西生コン関連労働組合連合会

全日本建設運輸連帯労働組合
関西地区生コン支部
執行委員長 武 建一

〒550-0021
大阪市西区川口2-4-28
TEL06-6583-5546
FAX06-6582-6547

近畿コンクリート
圧送労働組合
執行委員長 桑田秀義

〒552-0002
大阪市港区市岡元町3-6-20
TEL06-4393-6630
FAX06-4393-6631

全日本港湾労働組合
関西地方 大阪支部
執行委員長 樋口万浩

〒552-0021
大阪市港区築港1-12-27
TEL06-6575-3131
FAX06-6575-3134

戯画

「外交の安倍」と言われるが、近所と仲良くできずに大丈夫...?



テーマ:世界から相手にされていない安倍首相

【徳之島協力隊レポート】

徳之島在住の島興し協力隊の仲間から、今月も楽しいレポートが届きました。

農家の叶光武さんの畑 仕事を手伝いながら、農業を教えるもつています。引き続き農業を中心に活動しました。作業した農作物は、すいか、きゅうり、トマト、ミニトマト、マンガ、さとうきび、すもも、茶の8種類です。

その日の天候や作業内容によりですが、基本的に毎日午前7〜8時から4時間前後農作業をし、午後は3〜4時から7時半まで農作業をして、牛舎を掃除しています。



徳之島は気温が高く

・すいか マルチ防草や土壌流出防止のためのビニールシート張り、苗植え、すいかの日焼け止めに藁かけ、収穫

・きゅうり 苗植え、巻き上げ、下葉取り、子づる切り、水やり、掃除、ビニールハウス補修、摘芯、収穫

・トマト、ミニトマト 以下に行なった作業の内容について箇条書きに記します。

・マンゴー 果実の吊り上げ、摘果、剪定、掃除、肥やし撒き、水やり

・茶畑 雑草引き

・牛舎 草刈り機で飼料用の草(ローズ)を刈る、栄養補填用の配合飼料、草と水を与える、ブラッシング、牛舎清掃

・台風が直撃するという情報が入れば、ミニールハウスを補強しに行きます。また、すいかは強風に弱いので、台風の中、畑一面に

・さとうきび さとうきび植え手伝い、雑草引き、肥やし撒き

・すもも 叶家の庭にあるすももの木のひこばえ(若芽)を、ミニールハウス周辺に植樹

・茶畑 雑草引き

・牛舎 草刈り機で飼料用の草(ローズ)を刈る、栄養補填用の配合飼料、草と水を与える、ブラッシング、牛舎清掃

・台風が直撃するという情報が入れば、ミニールハウスを補強しに行きます。また、すいかは強風に弱いので、台風の中、畑一面に

・茶畑で雑草引きをして

・茶畑で雑草引きをして



・豊年祭で青年団長から自己紹介する機会をいただき、地域の方々と歌い、踊り、語り、良い繋がりを

・豊年祭で青年団長から自己紹介する機会をいただき、地域の方々と歌い、踊り、語り、良い繋がりを

・豊年祭で青年団長から自己紹介する機会をいただき、地域の方々と歌い、踊り、語り、良い繋がりを

・豊年祭で青年団長から自己紹介する機会をいただき、地域の方々と歌い、踊り、語り、良い繋がりを

・豊年祭で青年団長から自己紹介する機会をいただき、地域の方々と歌い、踊り、語り、良い繋がりを



ました。ミニールハウス前で作業中、二度ハブに遭遇しましたが、幸い誰も噛まれません。どちらも治療を受ければ命に関わることはありませんが、注意を怠らず作業する必要性を再確認しました。地域活動では、トライアスロンの応援、演奏会の交通整理、岡前地域の豊年祭に参加しました。

【新理事紹介】組合総研第14回定時総会で新たに選任された役員を紹介いたします。以後、随時紹介を行ないます。

■専務理事 坂井淳子

今年度、一般社団法人中小企業組合総合研究所の専務理事に選任されました。グリーンコンクリート研究センター事務局の坂井淳子です。

■理事 武洋一

組合総研第14回定時総会において、新理事に選出されました。連帯三会NO、共生協働型の社会をつくりに奮闘します。

の書記長を仰せつかつています武洋です。

本定時総会で提案・審議・採決された総括・次年度方針の実現に向け邁進することを決意します。

特に、安倍政権がすすめる限らない競争と戦争政策に繋がるあらゆる反動政策に対峙する、競争社会をめざす意味において、組合総研の存在意義が高まっています。中小企業の社会的・経済的地位向上と労働者の福祉増進に向けた、シンクタンクとしての組合総研の役割は大きいと思っています。

新理事として、競争社会NO、共生協働型の社会をつくりに奮闘します。

新理事として、競争社会NO、共生協働型の社会をつくりに奮闘します。

新理事として、競争社会NO、共生協働型の社会をつくりに奮闘します。

新理事として、競争社会NO、共生協働型の社会をつくりに奮闘します。

新理事として、競争社会NO、共生協働型の社会をつくりに奮闘します。

新理事として、競争社会NO、共生協働型の社会をつくりに奮闘します。

新理事として、競争社会NO、共生協働型の社会をつくりに奮闘します。

新理事として、競争社会NO、共生協働型の社会をつくりに奮闘します。

新理事として、競争社会NO、共生協働型の社会をつくりに奮闘します。

新理事として、競争社会NO、共生協働型の社会をつくりに奮闘します。

新理事として、競争社会NO、共生協働型の社会をつくりに奮闘します。

新理事として、競争社会NO、共生協働型の社会をつくりに奮闘します。

常に品質顧客満足度の地域一番を目指す

北兵庫生コンクリート株式会社 豊岡工場 (兵庫県豊岡市)

コンクリートのある風景



北兵庫生コンクリート株式会社・豊岡工場(池田薫・代表取締役)がある豊岡市は、年間平均降雪量が312mmもあり、これは新潟市(217mm)や金沢市(281mm)などを上回る。夏は猛暑になることが多く、寒暖の差が激しい地域だ。また年間に約120回もの盆地霧が発生する。

「豊岡は、雪が多い、霧も多い、盆地なので湿度も高い。融雪剤・塩化カルシウムの影響などもあり、

プラントや車の腐食は早い」と池田代表も話す。2014年にプラント本体を新しくした。「前のプラントは30年近く、老朽化が目立つ中で踏ん張ってきたが、道路関係で大きな受注が来るということで入れ替えました。以前のプラントに比べて、練り混ぜ時間も短く、品質も向上しました。思い切つて入れ替えて良かったと思います」と笑う。

地域柄、公共工事の割合が92〜93%と多い。過

心なと、プラントを新しくしたので、色々なことに挑戦できる環境にはあります。まだまだ需要はないのですが、どんな注文がきても応えられるようにしています」と話す。

現在、JRC城崎温泉駅の近くにある城崎大橋の架け替え工事に携わっているが、その架け替え工事に豊岡工場から「水中不分離性コンクリート」の納入を予定している。「ドロツとしたもので、ゆつくり固まり、バイブレーターも必要ありません。材料分離が少ないため水質汚濁を最小限に抑えられます」と説明する。

2004年10月の台風

言芸

~投稿歓迎~

・願うのはずっと戦後が続くこと(スタン反戦)
・モリとカケ そばに付きもの 甘い汁(太麿)

戦後73年間二度も戦争をしなかったのは、日本国憲法があったからです。このことを全世界に誇り、新たな戦前にならないように。森友加計学園問題の解明が向に進まないのに、国会終了に伴い、これで「手打ち」なんて絶対に納得できません。